

製品名: PTBP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03168**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、マウス、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 57 kDa

抗原情報

遺伝子名	PTBP1
別名	PTB; PTB2; PTB3; PTB4; pPTB; HNRPI; PTB-1; PTB-T; HNRNPI; HNRNP-I
遺伝子 ID	5725
SwissProt ID	P26599
免疫原	ヒト PTBP1 の合成ペプチド

背景

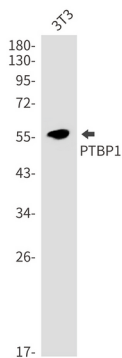
pre-mRNA スプライシングおよび選択的スプライシングの制御に関与する。イントロンのポリピリミジン領域に結合する。同一の

pre-mRNA 中の 2 つの異なるポリピリミジン領域に結合すると、RNA ループの形成を促進する可能性がある。

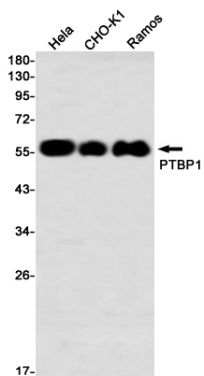
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

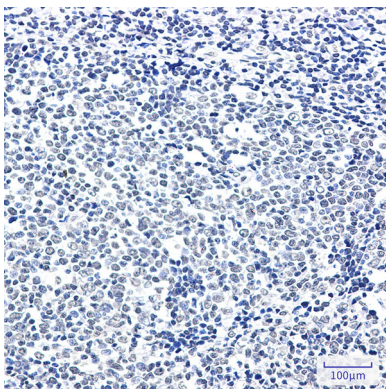
画像データ



PTBP1 抗体を使用した 3T3 溶解物中の PTBP1 のウェスタン ブロット分析。



PTBP1 抗体を使用した HeLa、CHO-K1、Ramos 溶解物中の PTBP1 のウェスタン ブロット分析。



PTBP1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。